

農場通信 2024年 4月号

2024/4/3

トヨタネ研究農場の「今」をお知らせ！ 圃場の写真と、環境データ・管理方法も合わせてご覧ください！

① 圃場 ハウス ② 試験内容

③ 開始日 ④ 終了予定


① 第4 A

② ココバッグ展示
天敵によるコナジラミ防除試験

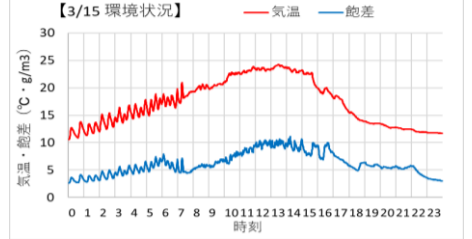
③ 2023/8/30 ④ 2024/8/10

品目	圃場写真①	圃場写真②
栽培中 栽培準備中 今月最終		
直近の環境データ・管理方法(晴天日) ※特に表記のないものは 設定と実測の温度を示しています		今月の状況 と 今後の管理

大玉トマト



【3/15 環境状況】
— 気温 — 飽差



品種: 桃太郎ホープ 2023/8月末定植。
今月は、ココバッグ通常タイプ、試作の「ミニ」、
ロックウールで比較試験をしています。3月時
点までで培地の違いによる草勢や収量差は出
ていません。列中央に「クレオメ」を定植し、コナ
ジラミの天敵であるタバコカスミカメを放飼し
て、防除を行っています。年末から殺虫剤を使用
していませんが、うまくコナジラミの密度を抑
えられています。3月16日に遮熱塗料の塗布
を行いました。


① 第4 B ② ミニトマト品種比較試験

③ 2023/7/28 ④ 2024/6月

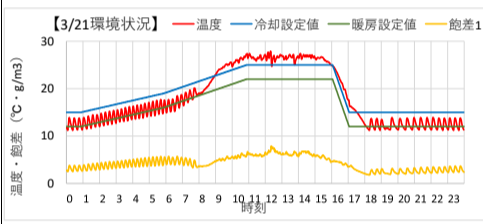
① 第4 C ② 大玉トマト品種比較試験

③ 2023/7/28 ④ 2024/6月

ミニトマト




【3/21 環境状況】
— 温度 — 冷却設定値 — 暖房設定値 — 飽差1

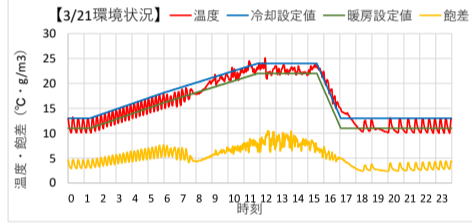


現在、開花段数は27~29段。
日射量が強くなってきたので、萎れに気を付
けて管理します。
日射比例灌水、給液量は晴天時 約1800cc/
株、EC2.0前後で管理しています。

大玉トマト



【3/21 環境状況】
— 温度 — 冷却設定値 — 暖房設定値 — 飽差




現在、開花段数21~23段。
日射量が強くなってきたので、萎れに気を付
けて管理します。
株あたり約1800cc、EC2.0前後で管理して
います。

① 第4 D ② バラエティートマト品種比較試験 ③ 2023/8/27 ④ 2024/4/30

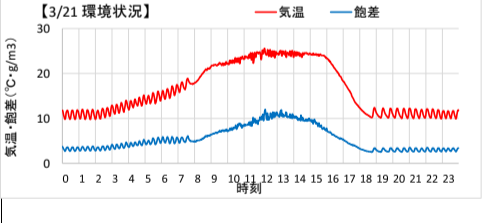
① 第4 E ② イチゴ栽培試験

③ 2023/9/7 ④ 2023/9/20

バラエティートマト




【3/21 環境状況】
— 気温 — 飽差

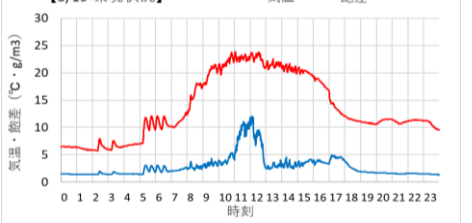


3月14日に摘芯を行いました。
4月末での栽培終了を予定しています。

イチゴ



【3/19 環境状況】
— 気温 — 飽差




クラウン温度制御試験・早期定植試験・品種比
較試験等の試験を行っています。
クラウン温度制御試験では夏季は花芽分化が
早く、冬季は暖房温度を5℃に下げても生育に
問題は見られませんでした。品種間でも収量差
が出ています。
遮熱塗料トランスポーも2月中旬に塗布しまし
た。春にかけては気温を低めに抑えつつ、ミス
トで湿度を確保して樹が締めすぎない管理を
します。

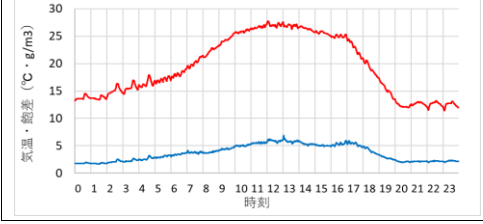
① 第4 J ② ココバッグによる多収技術開発
栽植密度・葉面積管理試験 ③ 2023/10/6 ④ 2024/6月予定

① 第4 I ② 高糖度ミニトマト品種比較試験 ③ 2023/8/18 ④ 2024/7月

キュウリ




【3/18 環境状況】
— 気温 — 飽差

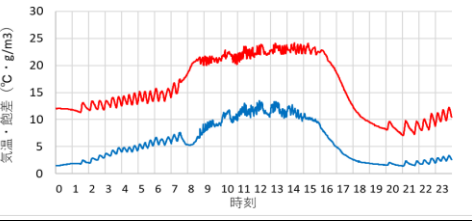


2023/10/6定植。ココバッグは2年目になりま
す。品種は埼玉原種の「S-40」を栽培し、栽植
密度と葉面積の最適値を検証します。
3月に入り、葉面積を少なめにした区で収量が
やや減少してきましたが、全体的には生育旺
盛で順調です。「真呼吸」を使ってCO2濃度を
1000ppmに維持していることもあり、収量は3月
末で25トン、6月までに40トンを目指す勢い
です。2月中旬に遮熱塗料トランスポーを塗布
しています。

高糖度ミニトマト



【3/18 環境状況】
— 気温 — 飽差



2023/8/18定植。
高糖度トマト専用の肥料処方を使い、給液EC2.0
からスタート。11月以降は給液EC5~6まで上げ、
排液ECは20.0以上(計測不能)に。
冬場でしっかり樹が絞れたため糖度は各品種10
~11度程度となっています。3月に入り、排液率
10~15%程度になるように給液量を増やしてい
ます。糖度は維持したまま草勢を春に向けて強める
管理をします。





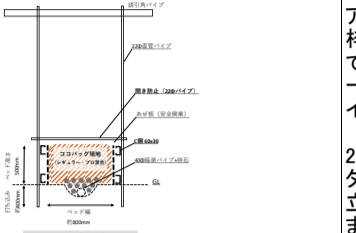
豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp

① 第6 ② スイートコーン品種比較試験 ③ 2024/3/15 ④

スイートコーン		
<p>1作目: 2024年3月15日播種 熟期82~85日の早生・中生タイプを17品種栽培</p> <p>2作目: 2024年4月15日頃播種予定 熟期85~90日の中生・晩生タイプを15品種程度予定</p>		<p>1作目を3/15に播種しました。その後の気温の低下もあり、発芽には時間がかかりそうです。播種前に土壌改良材として、リセット堆肥・地力の素・バイオエースをそれぞれ規定量散布しています。</p> <p>発芽、穴あけ後は乾燥時の灌水を徹底し、スムーズな初期生育をさせるのがポイントとなります。</p>

① 第3 M ② アスパラガス柵板式高畝栽培試験 ③ 2023/6/2 ④ 周年

アスパラガス		
		<p>アスパラの「柵板式高畝栽培」の実証試験。柵板で隔離したベッドにココバグの中身を入れて養液栽培をします。空きハウスで無加温作物の一つとして提案できれば面白い。品種も新しいタイプ3種類を含む、計6種類試験します。</p> <p>2月中旬から収穫開始。品種により収穫始まりのタイミングが違ってきます。3月現在は光合成枝の立茎を行っています。4月19日に見学会を開催しますので、ご興味のある方はぜひご参加下さい！</p>



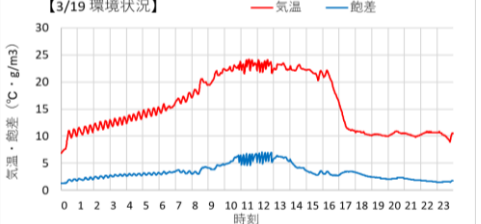
① 第2,6露地 ② キャベツ品種比較 ③ 2023/8/23 ④

キャベツ		→ 5 作 目 初 夏 キャ ベ ツ 
<p>冬系キャベツ ①年内作 8/23定植【終了】 ②年またぎ作 9/5定植【終了】 ③年明け作 9/20定植 ④3~4月作 9/27定植 春系キャベツ 年明け作 9/27定植 初夏キャベツ 5-6月策 2/20定植</p>		<p>1作目、2作目は終了しました。4目の調査を3月末に行いました。また、初夏キャベツの定植を行いました。</p>

① 第2 露地 ② ブロッコリー品種比較 ③ 2023/8/21 ④

ブロッコリー		← 4 作 目 ・ 春 作 → 5 作 目 ・ 春 作 
<p>1作目: 7/25播種 8/21定植 2作目: 8/16播種 9/15定植 3作目: 8/29播種 9/26定植 4作目: 9/12播種 10/11定植 5作目(春作): 12/5播種 1/19定植 12/5播種 1/19定植</p>		<p>1作目 収穫終了 2作目 収穫終了 3作目 収穫終了 4作目 収穫中</p>

① 第8 ② 大玉トマト高糖度栽培試験 ③ 2023/8/18 ④ 2024/7月下旬

高糖度トマト		
		<p>品種は昨年同様 麗旬、台木はアーノルドになります。今作は「高糖度トマト安定生産技術開発」の3年目となります。今作は増枝による増収技術の確立を目指します。</p> <p>糖度は2月以降は平均8.0度程度となっています。果実は小さいものの着果と玉揃いは良い状態。2月中旬に遮熱塗料トランスパーを塗布しました。昨年の結果からも、この時期に遮熱塗料を塗布しておくことで4月以降の尻腐れのリスクを大幅に少なくできるのでおすすめです！</p>



豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp